



ADRC Highlights

Vol.117

Asian Disaster Reduction Center Biweekly News

1 June 2005

▶ スマトラ沖大地震及びインド洋津波被害日本政府調査団に ADRC が参加

昨年 2004 年 12 月 26 日のスマトラ沖地震に伴い発生したインド洋大津波により、多くの国が甚大な被害を受けたことから、日本政府は、被害状況の調査、復旧・復興の現状把握と今後の方針の策定を目的とした調査団を結成しました。当調査団は、内閣府、国土交通省、総務省消防庁、文部科学省、経済産業省等 14 省庁等 33 名により構成され、2005 年 3 月 13 日から 21 日までの 9 日間、タイ、スリランカの 2 カ国において調査を実施しました。団長は、国土交通省国土技術政策総合研究所の浜口達男所長で、アジア防災センター(ADRC)からも研究員の遅野井が同行、調査に参加しました。

本調査は、両国の中央ならびに地方政府の災害復旧・復興実務関係者等の協力を得て、地震・津波発生現象の工学的な分析から被災国の復興・復旧方針など防災行政に関することまで幅広い分野に着目して実施されました。



調査は、まず両国の政府・地方・市町村の復旧・復興実務担当者から報告を受けることから始まり、意見交換を行うとともに、実際に被災地を視察して、被災者のニーズを掘り起こしました。

このように、住宅建設や生活インフラの整備などの救援活動には、地方政府とさまざまな国際機関が協力し行われており、効率的に活動を進めるための定期会合も行われていました。

今後は、両国の被災地域住民の生活復興に欠かすことの出来ない観光業や漁業等、地域経済の復興に対する取り組みを早急にすべきだと考えられます。



また、復興計画と同時に減災への取り組みとして、防災専門家等の人材育成、住民への意識啓発、国内の防災体制の見直しについて関心が高く、スリランカ政府では災害対策基本法の制定に向けて動き出しています。調査団は両国で歓迎され、スリランカでの意見交換会には同国の大統領も出席される熱心ぶりでした。

なお、この調査に関する報告書は、近日中にとりまとめられることとなっております。この件に関しましては、研究員の遅野井(chinoi@adrc.or.jp)までお願いします。

▶ 台風委員会ワークショップが開催、ADRC が参加

2005 年 4 月 24~28 日の 5 日間、中国の上海において台風委員会ワークショップが開催され、台風被害国の 12 カ国 2 機関から気象・水文・防災担当者計 48 名が参加、当センターからも主任研究員の寺西が参加しました。

まず最初に、世界気象機関(WMO) 熱帯低気圧計画担当の阿部勝宏氏から今回のワークショップの意義と今年 2005 年 1 月神戸で開催された国連防災世界会議の成果である「兵庫行動枠組」に関する特別講演があり、その後、部門毎に 5 つのテーマに基づいて、それぞれ発表が行われました。台風被害の軽減に関して気象、水文、防災それぞれの担当者が意見交換を行うことにより、お互いの部門の課題や取り組みについて共通認識を持つとともに、協調していくことにより効果的な防災体制の構築に向けた活発な議論を行うことができました。

当センターは、セクション 2 の「台風の影響と脆弱性の解析」で、災害対応能力に関する量的評価手法の考え方及び指標について説明するとともに、住民及び行政機関の防災能力の自己診断に関する事例発表を行いました。また、セクション 4 の「住民啓発とその推進」では、当センターが国連人道問題調整事務所神戸とともに普及・啓発を進めている総合的な防災政策についてその重要性とアジア各国での優良事例の紹介を行いました。さらに、発表会で深めたそれぞれの認識に基づき、4 つの分科会に分かれて個別のテーマでより内容を掘り下げた少人数による討論を行いました。



また多くの参加者より、このような実務者レベルによる各部門合同のワークショップは共通の目的である台風被害の軽減に関して非常に有効であるという意見が述べられ、総合的な防災の重要性が改めて認識されました。

なお、この件に関しましては、主任研究員の寺西(teranishi@adrc.or.jp)までお願いします。

If you have comments or requests for this Newsletter, please write to ADRC at the address on the right.

Published by : Asian Disaster Reduction Center (ADRC)
Hitomiraikan 1-5-2-5F, WAKIHAMAKAIGAN-DORI, CHUO-KU, KOBE
651-0073, JAPAN E-mail: editor@adrc.or.jp Phone:+81-78-262-5540